

4 早期の診断と治療が大切です

今後の生活の準備を することができます

早期の診断を受け、症状が軽いうちに、ご本人やご家族が認知症への理解を深め、今後の治療方針や利用できるサービスを調べたりする「認知症に向き合うための準備」を行うことができます。

治る認知症や一時的な 症状の場合があります

認知症の原因となる病気はさまざまです。早めに治療を開始することで改善が期待できる病気もあります。

進行を遅らせることが 可能な場合があります

認知症の症状が悪化する前に適切な治療やサポートを受けることによって、その進行のスピードを遅らせることができる場合があります。

ひと口メモ

軽度認知障害（MCI）とは？

認知機能に軽度の障害が認められますが、日常生活に支障をきたすほどではない状態です。軽度認知障害はしばしば、「認知症の軽度なもの」と思われがちですが、あくまで予備軍であり、認知症ではありません。

軽度認知障害と診断されても、将来必ずしも認知症になるわけではありません。軽度認知障害の段階で異変に気付くことができれば、回復する場合があります。

気になったら放置せず、かかりつけ医や相談窓口にご相談ください。